

牡丹の株を寄贈

牡丹キャンペーンクルー来庁

4月16日（金）、平成22年度の須賀川市の牡丹キャンペーンクルーが来庁し、有料観覧が再開した牡丹園のPRとして、牡丹の株を寄贈しました。

PRに訪れたのは、キャンペーンクルーの安藤真純さん（写真左）、渡邊麻美さん（写真中）、守屋ひかるさん（写真右）らです。

木賊町長へ牡丹の株を手渡して、これから見ごろを迎える須賀川牡丹園の見所や歴史などをPRされました。



▲木賊町長へ牡丹の株を渡すキャンペーンクルーの皆さん

豊作を祈願して

高久田カラス餅行事

4月29日（木）、高久田集会所などで、恒例となったカラス餅行事が行われました。

これは、苗代田におけるカラスの被害を少なくなるよう祈願していたのが始まりといわれているそうです。昔は、町内のほかの地区でも行われていたそうですが、現在行われているのは高久田区だけだそうです。

当日は区長らが神様へ祈願した餅をまき、集まった区民は縁起物のもちをひとつでも多くと、競って餅を拾っていました。



▲つきたてのもちを集まった区民にまく区長ら



▲餅を食いしばって力いっぱい綱を引く二小の3・4年生
▲綱馬戯で勝利を喜ぶ一小の5年生

青空の下で元気いっぱい

小学校運動会

町内の小学校で5月15日（土）に第一小学校（鶴巻弘士校長）、5月22日（土）に第二小学校（鈴木美津子校長）で春季大運動会が晴天の中、行われました。

当日は多くの保護者や家族がつめかける中、子どもたちは、これまで練習してきた成果を見てもらおうと一生懸命に競技やダンス、鼓笛などさまざまな演技を行っていました。



▲春季ゲートボール大会
優勝「さかい寿会」
準優勝「久米石松会」



▲春季ソフトボール大会
優勝「鏡石クラブ」
準優勝「大池クラブ」



▲三二信号機で横断の練習をする子どもたち



▲電話術でのお話に耳を傾ける子どもたち

さわやかに熱戦が行われる

各種春季大会開催

4月当初の肌寒い天気もだいぶ春らしく暖かくなった4月後半、町内各所で各種スポーツの春季大会が行われました。

大会に参加した選手たちは、冬の間にじっくり練習した成果を存分に発揮していました。

上手に横断できるかな

幼児交通安全教室

町交通安全母の会は、5月上旬に、町内にある幼稚園・保育所で幼児交通安全教室を行いました。

母の会では、ボランティアの方の協力による腹話術や、須賀川ドライビングスクールでの実践的な交通安全教室を行ったりしており、悲惨な交通事故から子どもたちを守りたいと、母の会の方たちは仰っていました。



▲岩農の生徒から指導を受ける子どもたち

収穫が楽しみ

二小食育体験授業

4月21日（水）鏡石二小の3年生30人が、岩瀬農業高校園芸科の野菜専攻の3年生の指導を受けながら、学年栽培園へとうもろこしの種まきを行いました。

子どもたちは、岩農生の指導を受けながら丁寧に種をまき、「おーきくなーれ」と畑にまいた種に声をかけて、夏の収穫を楽しみにしていました。

とうもろこしは収穫した後、学校給食で振舞われる予定だそうです。



▲木賊町長へ版画を寄贈するトラック協同組合の理事の方々

報告と御礼

トラック協同組合版画を寄贈

4月26日（月）、須賀川地区トラック協同組合は鏡石町へ版画を寄贈しました。

寄贈へ訪れたのは、平田一男代表理事（写真中）と大木正弘専務理事（写真右）の二人で、久米石地内に設置された、鏡石自家用給油所の完成報告と御礼のために今回、日本版画会所属の坂本勇氏作「乙時ヶ滝」を町へ寄贈しました。